

観 光 部

令和4年（2022年）2月18日調製

定例会提出予定案件資料

	ページ
1 令和3（2021）年度補正予算概要……………	1
2 令和4（2022）年度予算概要……………	2～4
3 函館市障害者福祉基金条例等の一部を改正する条例の骨子 （観光部所管分）……………	5
4 公の施設の指定管理者の指定について……………	6

1 令和3（2021）年度補正予算概要

一般会計

[歳出]

(単位：千円)

科目	補正額	説明	明	特定財源
観光費	△3,979	観光客誘致宣伝経費減	△1,400	(地方債)
		観光宣伝印刷物等作成経費減	△1,400	過疎地域持続的発展 特別事業債 △1,400
		コンベンション誘致関係経費減	△880	
		コンベンション誘致推進費減	△880	
		ツインシティ交流事業費減	△1,200	
		青函イベント交流事業経費皆減	△1,200	
		観光資源施設整備費減	△499	(地方債) 観光資源施設整備事 業債 △500

2 令和4（2022）年度予算概要

一般会計

[歳出]

商工費

(単位：千円)

科目	予算額	説明	特定財源
商工総務費	2,375	事務所要経費	2,375
観光費	462,835	観光基本計画策定経費	3,700
		国内観光プロモーション実施経費	40,013 (地方債)
		観光キャンペーン実施経費	34,513 過疎地域持続的発展
		「北海道・北東北の縄文遺跡群」	特別事業債 9,500
		活用推進経費	5,500
		海外観光プロモーション実施経費	11,438 (地方債)
		観光プロモーション実施経費	6,728 過疎地域持続的発展
		中国デジタルプロモーション実施経費	3,300 特別事業債 1,200
		海外観光客誘致促進協議会負担金	1,410 (その他)
			観光振興基金繰入金
			1,650
			自治体国際化協会助
			成金 1,650
		観光客受入環境整備経費	40,727 (地方債)
		函館駅前イルミネーション関係経費	31,440 過疎地域持続的発展
		滞在型観光促進経費	2,984 特別事業債 3,300
		観光産業人材育成経費	137 (その他)
		外国人観光客向けAIチャットボット	森林整備等対策基金
		運営経費	990 繰入金 2,970
		HAKODATE FREE	
		Wi-Fi運営管理費	2,416
		観光動向調査経費	2,760
		広域観光連携関係経費	12,543
		広域観光連携推進経費	2,463
		北海道新幹線新駅沿線協議会負担金	180
		北海道ドラマティックロード推進	
		協議会負担金	3,000
		道内中核都市観光連携	
		協議会事業負担金	1,400
		ひろはこ連携推進実行委員会負担金	5,000
		北前船日本遺産推進協議会負担金	500

3 函館市障害者福祉基金条例等の一部を改正する条例の骨子（観光部所管分）

(1) 条例改正の理由

函館市観光振興基金の額を減額するため

(2) 条例改正の内容

下記新旧対照表のとおり改める

函館市観光振興基金条例 新旧対照表【第3条関係】

現 行	改 正 案
(基金の額) 第2条 基金の額は、 <u>5億4,750万6,000円</u> とする。	(基金の額) 第2条 基金の額は、 <u>5億2,550万6,000円</u> とする。
2 略	2 略
3 略	3 略

(3) 施行期日

公布の日

4 公の施設の指定管理者の指定について

(1) 函館市五稜郭観光駐車場の指定管理者

ア 公の施設の名称および位置

名称 函館市五稜郭観光駐車場

位置 函館市五稜郭町27番

イ 指定管理者の住所、名称および代表者の氏名

住所 函館市本通1丁目25番10号

名称 セントラル警備株式会社

代表者の氏名 代表取締役 田代 義明

ウ 指定の期間

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

エ 候補者の選定

(ア) 応募団体の名称

セントラル警備株式会社

(イ) 評価内容

評価基準に基づき審査を行い、適当と認められるため候補者とした。

オ 管理委託料

4,600千円